

4.

特別招聘教授 プロジェクト

2020 年度特別招聘教授
プロジェクト概要

▶ 2020 年度 特別招聘教授プロジェクト概要

「特別招聘教授プロジェクト」の主な目的は、グローバルな視野から本学のジェンダーに関する教育研究活動の一層の推進及び活性化を図ることである。海外の著名な研究者を招聘し、高水準の研究プロジェクトの実施、国際シンポジウムの企画・登壇を含む国際的な研究ネットワークの構築、大学院生を対象としたセミナー等での講義による国際レベルのジェンダー研究教育プログラムの実施に貢献していただき「国際的研究拠点」としての研究所の総合力を向上させる重要な事業である。

新型コロナウイルス感染症対策としての国際移動の制限は、大学における研究教育活動の様々な場面に多大な影響を与えており、海外の研究者の来日を必須とする特別招聘教授プロジェクトも、活動の停滞を余儀なくされた。2020 年度中は本研究所への特別招聘教授の招聘はかなわなかったが、感染症の世界的なまん延状況を注視しつつ、引き続き招聘努力を続ける所存である。

このパンデミック下で改めて認識されたのは、インターネットを活用したオンライン方式では代替しきれない、人的交流の価値である。ソーシャルディスタンスの確保などの感染症のまん延防止措置と並行して、様々な手段を講じて研究教育の質を落とさずに大学事業を進める努力がされている。とはいえ、教育においても研究においても、シンポジウムやセミナーなどの公的なイベント開催においても、対面による直接対話でこそ得られるものがある。

本プロジェクトは、海外の第一線の研究者との教育・研究の現場での直接交流を実現させることで、本学の研究・教育の現場の活性化を図ってきた。そして、本学の招聘に応じて特別招聘教授の任についた研究者たちは、熱意をもってその職務に当たり、多大な貢献をしてくださっている。

ごく近い将来に、感染症への不安が払しょくされ、直接対面によるグローバルな学術交流が再開されることを願ってやまない。

